

# 第41回 日本化粧品学会 プログラム

日時：2016年6月9日（木）、10日（金）  
場所：有楽町朝日ホール  
東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F Tel.03-3284-0131  
交通：JR（山手線・京浜東北線）有楽町駅  
東京メトロ（有楽町線）有楽町駅  
東京メトロ（丸ノ内線・銀座線・日比谷線）銀座駅 下車徒歩1～2分  
主催：日本化粧品学会  
協賛：日本化粧品工業連合会  
会頭：五十嵐敦之（NTT 東日本関東病院）  
副会頭：田中 浩（日本メナード化粧品）  
大会参加費：会員（事前）：10,000円、会員（当日）：12,000円  
：非会員（事前）：13,000円、非会員（当日）：15,000円  
：学生（当日のみ・要旨集代込）：2,000円（要学生証提示）  
懇親会：2016年6月9日（木）18：00～ 会費 8,000円（予定）  
会場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル  
参加予約：Web受付 <http://www.jcss.jp/event/>  
2016年3月7日（月）～ 2016年4月19日（火）締切  
問合せ先：日本化粧品学会大会事務局  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター  
Tel.03-5389-6496 Fax.03-5227-8632  
E-mail.jcss-desk@bunken.co.jp

メインテーマ：「色彩から考える化粧品学～色がもつ不思議な力と効果～」

## 2016年6月9日（木） 1日目

- 9:30～ 9:35 開会挨拶 会頭 五十嵐敦之（NTT 東日本関東病院）  
総合司会：木曾昭典（丸善製薬）
- 9:35～10:05 会頭講演 座長：西村哲治（帝京平成大）  
「皮膚科学と色との関わり」  
五十嵐敦之（NTT 東日本関東病院）
- 10:05～10:45 一般研究演題（I） 角層 3題（発表8分、質疑4分）  
座長：藤堂浩明（城西大）  
芹澤哲志（ライオン）
- R01 示差走査熱量測定による角層細胞間脂質モデルの微細構造変化評価系の開発  
○大成宏樹<sup>1</sup>, 関谷匡俊<sup>1</sup>, 奥山雅樹<sup>1</sup>, 内海俊一<sup>2</sup>, 小幡誉子<sup>2</sup>, 高山幸三<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>コーセー研, <sup>2</sup>星薬大)
- R02 皮膚角層細胞間脂質のラメラ構造に及ぼすネロリドールとレブリン酸の影響  
○小幡誉子<sup>1</sup>, 内海俊一<sup>1</sup>, 太田 昇<sup>2</sup>, 高山幸三<sup>1</sup> (<sup>1</sup>星薬大, <sup>2</sup>JASRI/SPring-8)
- R03 口唇の荒れと角層中セラミドプロファイルとの相関  
○田村英子<sup>1</sup>, 石川准子<sup>2</sup>, 直江綾乃<sup>3</sup>, 山本隆斉<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>花王・メイクアップ研, <sup>2</sup>花王・生物科学研, <sup>3</sup>花王・解析科学研)

10:45～11:35 一般研究演題（Ⅱ） 有効性 4題（発表8分，質疑4分）  
座長：須賀 康（順天堂大）  
見坊行広（岩瀬コスファ）

- R04 小突起美容ローラーの真皮刺激によるたるみ改善効果  
○勝田雄治<sup>1</sup>，國澤直美<sup>1</sup>，福喜多祐子<sup>1</sup>，青木宏文<sup>1</sup>，天野 聡<sup>1</sup>，松本健郎<sup>2</sup>，田村篤敬<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 資生堂・グローバルイノベーションセ，<sup>2</sup> 名古屋工業大・機械工学，<sup>3</sup> 鳥取大・機械物理学系)
- R05 両イオン性両親媒性キトサン誘導体配合乳液の乾燥肌に対する有用性の検討  
○横井 彩<sup>1</sup>，眞鍋 求<sup>1</sup>，野澤一美<sup>2</sup>，川口尚子<sup>3</sup>，情野治良<sup>3</sup>，奥田 誠<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup> 秋田大・皮・形成外科，<sup>2</sup> インターフェイス，<sup>3</sup> ピアス・中央研，<sup>4</sup> グラファラボラトリーズ)
- R06 アスコルビン酸誘導体：ヘキシルグリセリルアスコルビン酸のメラニン産生抑制メカニズム  
○勝山雄志<sup>1</sup>，平 徳久<sup>1</sup>，中村清香<sup>1</sup>，正木 仁<sup>2</sup>，吉岡正人<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 成和化成，<sup>2</sup> 東京工科大・応用生物)
- R07 イザヨイバラ抽出液による皮膚光老化予防  
○高山 悟，田中清隆，河合有香，アルナシリ イダマルゴダ（一丸ファルコス）

11:35～13:40 昼休み（125分）

12:40～13:40 ポスターセッション①  
（以下の3演題の発表者は、ポスター前で、1時間、責任在席）

- P01 加水分解コンキオリンの毛髪ツヤ改善作用に関する研究  
○池内慎悟，橋井洋子，川嶋善仁（丸善製薬）
- P02 酸化ストレスは表皮細胞のメラノソームの貪食を促進しアスパラサスリネアリス  
(*Aspalathus linearis*)はメラノソームの貪食を抑制する  
○遠藤香凜<sup>1</sup>，西澤 愛<sup>1,2</sup>，木村秀吉<sup>2</sup>，正木 仁<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 東京工科大，<sup>2</sup> アイビー化粧品)
- P03 香りのイメージと色の組み合わせに対する心理的・生理的反応  
○長谷博子<sup>1</sup>，丸山眞澄<sup>2</sup>，佐橋那央子<sup>2</sup>，平林由果<sup>2</sup> (<sup>1</sup> シャローム，<sup>2</sup> 金城学院大)

13:45～13:55 理事長挨拶 川島 眞（東京女子医大）  
総合司会：木曾昭典（丸善製薬）

13:55～14:35 一般研究演題（Ⅲ） 皮膚生理 1 3題（発表8分，質疑4分）  
座長：藤井まき子（日本大）  
大島 宏（ポーラ）

- R08 マイコスポリン様アミノ酸のヒト線維芽細胞におけるヒアルロン酸分泌促進のシグナルメカニズム  
○寺澤周子<sup>1</sup>，芋川玄爾<sup>1</sup>，諸富勝成<sup>2</sup>，山本明男<sup>2</sup> (<sup>1</sup> 中部大・生物機能開発研，<sup>2</sup> ドクターズチョイス)
- R09 ハムスター脂腺細胞における TLR2 および ABCB1 を介した *P. acnes* による皮脂分泌促進機構  
○水野晃治，秋元賀子，高田 匠，佐藤 隆（東京薬大・薬・生化学）
- R10 糖化と表皮脂肪酸代謝の関連性  
○横田麻美，徳留嘉寛（城西大・薬・皮膚生理）

14:35～15:25 一般研究演題（Ⅳ） 皮膚生理 2 4題（発表8分，質疑4分）  
座長：常深祐一郎（東京女子医大）  
片桐千華（資生堂）

- R11 HYBID/KIAA1199 依存的な新規ヒアルロン酸分解機構  
○吉田浩之<sup>1</sup>，長岡 彩<sup>2</sup>，日下（菊嶋）あゆみ<sup>1</sup>，小林雅樹<sup>1</sup>，川端慶吾<sup>1</sup>，酒井進吾<sup>3</sup>，佐用哲也<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 花王・生物科学研，<sup>2</sup> 花王・安全性科学研，<sup>3</sup> 花王・ヘルスビューティー研)
- R12 日本人女性の25年間の肌色変化とその考察  
○菊地久美子<sup>1</sup>，片桐千華<sup>1</sup>，吉川拓伸<sup>2</sup>，溝上陽子<sup>3</sup>，矢口博久<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 資生堂・グローバルイノベーションセ，<sup>2</sup> 資生堂，<sup>3</sup> 千葉大)
- R13 カルボニル化タンパク質の細胞内蓄積と酸化タンパク分解酵素の関係  
○森 亮太<sup>1</sup>，石神政道<sup>1</sup>，岡田正紀<sup>1</sup>，正木 仁<sup>2</sup> (<sup>1</sup> セプテム総研，<sup>2</sup> 東京工科大)

R14 日本人女性における顔面細菌叢の大規模解析  
○古俣麻希子<sup>1</sup>,井上玄志<sup>1</sup>,立花広太<sup>1</sup>,須谷尚史<sup>2</sup>,白髭克彦<sup>2</sup>,森川あすか<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>TAK-Circulator,<sup>2</sup>東京大・分子細胞生物学研)

15:25~15:40 休憩 (15分)

15:40~16:30 一般研究演題 (V) 製剤、経皮吸収 4題 (発表8分, 質疑4分)  
座長: 高山幸三 (星薬大)  
川田裕三 (花王)

R15 ロドデンドロールの有害事象の再発防止を目的とした皮膚透過性解析  
○小田郁花, 藤堂浩明, Wesam R. Kadhum, 杉林堅次(城西大・薬)

R16 低刺激性洗浄剤の開発: ラウレス-3 酢酸アミノ酸  
○伊藤星都<sup>1</sup>,河田純一<sup>1</sup>,亀田宗一<sup>1</sup>,宮澤三雄<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>モアコスメティックス,<sup>2</sup>近畿大・理工)

R17 新規カチオン化ベシクルの開発とその機能評価  
○平田直之<sup>1</sup>,加藤暢浩<sup>1</sup>,川口春馬<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>ワミレスコスメティックス,<sup>2</sup>神奈川大)

R18 経皮吸収性促進のための溶解性微小粒子 elongated microparticles の開発  
○Miko Yamada<sup>1</sup>,Marie Lucchini<sup>1</sup>,Lin Li<sup>1</sup>,Shoko Tomihara<sup>1</sup>,  
Jennifer Wong<sup>2</sup>,Patricia Tang<sup>2</sup>,Hak-Kim Chan<sup>2</sup>,Tzu-Yu Liu<sup>1</sup>,Tarl Prow<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>Queensland 大・医・皮,<sup>2</sup>NewSouthWales 大・薬)

16:30~17:20 特別講演 座長: 田中 浩 (日本メナード化粧品)  
色関係の錯視について  
北岡明佳 (立命館大)

18:00~ 懇親会 (コートヤード・マリオット銀座東武ホテル)

## 2016年6月10日(金) 2日目

9:30~10:00 総会

10:00~10:15 第7回優秀論文賞授賞式・受賞講演

10:15~11:05 一般研究演題 (VI) 安全性、評価法 4題 (発表8分, 質疑4分)  
座長: 前澤大介 (癸巳化成)  
高橋巨幸 (井田ラボラトリーズ)

R19 In vitro 肝毒性評価系構築の試み  
○廣田衛彦<sup>1</sup>,関根秀一<sup>2</sup>,桑田奈々<sup>1</sup>,田村亜紀子<sup>1</sup>,薄田健史<sup>2</sup>,劉 聡<sup>2</sup>,大泉久美子<sup>2</sup>,竹村晃典<sup>2</sup>,  
額賀 巧<sup>2</sup>,川口萌実<sup>2</sup>,時園菜由子<sup>2</sup>,伊藤晃成<sup>2</sup>,上月裕一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>資生堂・グローバルイノベーションセ,<sup>2</sup>千葉大院・薬・生物薬剤学研)

R20 化粧品の感覚刺激性評価に有用な in vitro 評価法の検討  
○二ノ宮理恵<sup>1</sup>,佐藤紀子<sup>1</sup>,額田祐子<sup>1</sup>,西島貴史<sup>1</sup>,坂口 齊<sup>1</sup>,海津一宏<sup>2</sup>,津田ひろ子<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>花王・安全性科学研,<sup>2</sup>花王・スキンケア研)

R21 演題取り下げ

R22 難水溶性物質評価のための 3T3NRU 光毒性試験の改良  
○笠原 薫,豊田明美,杉山菜希,降畑誠一郎 (ポーラ化成工業)

11:05～11:55 一般研究演題 (VII) 光と皮膚、色素 4 題 (発表 8 分, 質疑 4 分)  
座長: 渡辺晋一 (帝京大)  
笠 明美 (コーセー)

R23 メラノソームと協調した皮膚色素沈着の形成・維持におけるエンドセリンの重要性  
○村瀬大樹<sup>1</sup>, 八谷 輝<sup>1</sup>, 菊池麻実子<sup>1</sup>, Rachel Fullenkamp<sup>2</sup>, 長谷 正<sup>1</sup>, 武馬吉則<sup>1</sup> (<sup>1</sup>花王,<sup>2</sup>Kao USA Inc.)

R24 線維芽細胞の貪食メカニズム解析と真皮性色素沈着への関与  
○吉本 聖<sup>1</sup>, 大萩権明<sup>1</sup>, 西方敬人<sup>2</sup>, 東 勇佑<sup>3</sup>, 八木政幸<sup>3</sup>, 小澤俊幸<sup>4</sup>, 鶴田大輔<sup>4</sup>, 市橋正光<sup>5</sup>, 安藤秀哉<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>岡山理科大・工,<sup>2</sup>甲南大・フロンティアサイエンス・生命化学,<sup>3</sup>ロゼット,  
<sup>4</sup>大阪市立大・医,<sup>5</sup>再生未来クリニック神戸)

R25 紫外線が線維芽細胞の細胞膜機能に及ぼす影響  
○足立浩章<sup>1,2</sup>, 田中 浩<sup>1</sup>, 八代洋一<sup>1</sup>, 中田 悟<sup>1</sup>, 平嶋尚英<sup>2</sup> (<sup>1</sup>日本メナード化粧品,<sup>2</sup>名古屋市立大院・薬)

R26 ケラチンフィルムを用いたヒト毛髪タンパク質の光応答性  
○藤井敏弘, 伊藤弓子 (信州大・繊維)

11:55～13:55 昼休み (120 分)

12:55～13:55 ポスターセッション②  
(以下の 4 演題の発表者は、ポスター前で、1 時間、責任在席)

P04 メラノソームを貪食したファイibroブラストのシミ部炎症への関与  
○山崎浩子, 中出 彩, 森田美穂, 森田哲史 (ナリス化粧品)

P05 マルメロ種子エタノール抽出物のアトピー性皮膚炎予防効果  
○井ノ上利文<sup>1</sup>, 河原岳志<sup>2</sup>, 濱渦康範<sup>2</sup> (<sup>1</sup>ジュポニンターナショナル,<sup>2</sup>信州大・農)

P06 活性アルデヒド化合物の生成における抗酸化剤の作用  
○山脇裕美子, 長谷川祐介, 水谷多恵子, 岡野由利, 正木 仁 (東京工科大)

P07 紫外線照射された 3 次元培養表皮における MMPs の評価 ―紫外線量に対する MMPs の変化―  
○岩根直紀, 窪小谷淳一, 大串明子, 鳴嶋啓介 (ハリウッド)

14:00～14:50 特別講演 座長: 五十嵐敦之 (NTT 東日本関東病院)  
色彩と色覚メカニズム  
内川恵二 (東京工業大院・総合理工)

14:50～15:05 休憩 (15 分)

15:05～17:05 シンポジウム 肌、顔の見え方を科学する  
座長: 世喜利彦 (上武大)  
猪股慎二 (資生堂)

1. 肌色の見えから顔色の見えへの昇華  
棟方明博
2. 顔検出技術 ―写真分野での技術構築と化粧品研究分野での展開可能性―  
磴 秀康 (富士フイルムビジネスエキスパート)
3. 波長制御技術による肌の色を好ましく見せる LED 照明器具の開発  
岩井 彌 (パナソニック)
4. ファンデーション塗布顔画像からのテカリ領域検出法  
大槻理恵 (花王)
5. 総合討論  
棟方明博, 磴 秀康, 岩井 彌, 大槻理恵

17:05～ 閉会挨拶 次期会頭 西村哲治 (帝京平成大)  
総合司会: 木曾昭典 (丸善製薬)